

部局名	教育委員会	所属名	郷土博物館	所属長名	朝比奈 竹男	電 話	484-9011
-----	-------	-----	-------	------	--------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3842		事務事業名称	郷土博物館運営事業					短縮コード	経常	3842	臨時	3843
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	06	郷土博物館費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		郷土博物館の設置及び管理に関する条例							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
平成5年に開館し，歴史，民俗，産業，自然を調査研究し，保管した資料を市民に提供するため開始した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして						
企画展や主催講座の充実。市民ニーズを研究したうえでの企画力が必要になる。					大項目（節）	05	文化						
					中 項 目	02	文化財						
					小項目（施策）	02	文化資料の収集・保存・活用						
					細 項 目	02	保存・展示施設の充実						
				実 施 計 画 の 計 画 事 業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	子どもから高齢者まで							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 常設展の展示・企画展・縄文土器作り講座・植物標本作り講座・古文書講座・ふるさと講座・篆刻講座・竹細工講座・雅楽体験講座・自然観察会・文化財散歩等各種講座の開催。							
	※平成22年度に計画していること： 21年度と概ね同様。							
意図 （何を狙っているのか）	八千代市に関する歴史や文化、自然について広く市民に関心を持ってもらう。これらのことから、自分たちのまちを思う心が育まれる。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	児童から高齢者まで	人	191, 469	194, 000	192, 570	196, 000	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	講座等開催日数	日	46	36	37	34	
	指標 2	開館日数	日	290	290	290	292	
	指標 3							
成果指標	指標 1	入館者数	人	14, 324	19, 000	14, 093	20, 000	
	指標 2	講座参加者数	人	1, 521	2, 000	1, 547	2, 000	
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		3842	事務事業名称	郷土博物館運営事業			所属名	郷土博物館
			単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	5, 916	6, 630	6, 250	6, 293	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			報酬：21千円 賃金：2,198千円 印刷製本費：565千円 通信運搬費：414千円 使用料：2,039千円	報酬：43千円 賃金：2,297千円 印刷製本費：743千円 通信運搬費：322千円 使用料：2,495千円	報酬：43千円 賃金：2,280千円 印刷製本費：722千円 通信運搬費：325千円 使用料：2,247千円	報酬：43千円 賃金：2,351千円 印刷製本費：498千円 通信運搬費：348千円 使用料：2,338千円	
	人件費 (B)			千円	33, 083. 5	32, 218. 4	21, 249. 8	
トータルコスト (A) + (B)			千円	38, 999. 5	38, 848. 4	27, 499. 8	27, 542. 8	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由					
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	上位の施策「文化資料の収集、保存、活用」を推進するため、郷土博物館運営事業を実施している。					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	今後も「文化資料の収集、保存、活用」を推進していく必要がある。					
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	事業目的を公平に遂行し、利益をあげることは困難であるから、民営化になじまない。					
			☒ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	所期目的の変化はなく、現状の「対象」・「意図」の設定で結果に結びつく。					
			☐ 見直す必要がある						
☐ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	臨時職員ですすでに対応を行い、改善できる点は最善を尽くしている。					
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☒ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、 具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等						
			☐ 臨時的任用職員等の活用						
			☐ I T化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し						
			☐ 上記以外の方法						
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある						
			☐ ない						
				類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)		
					2		実施主体 (所管部署)		

コード	3842	事務事業名称	郷土博物館運営事業			所属名	郷土博物館
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			八千代市の歴史や文化財等を市民が学ぶ場として、今後も本事業を継続する必要がある。また、調査により新たに分かったことなどを、展示や講座等において活用する必要がある。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☒ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			展示や講座の内容により、経費は左右される。今後は基本的事業数を維持するとともに、入館者数の増加を図る事が課題である。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☒	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
自分たちの住んでいる市の歴史がよくわかった。印旛沼・新川開発についてまとまった本がほしい。講座にまた参加したい。									

所属長コメント	市民に本市の歴史・文化財を知るための一助として機能しているが、開館後17年を経過し、その後調査等をつうじて新たな展示を考える時期に来ている。今後は、常設展示のリニューアルを考え、そのための体制や調査が今後具体化すべき事が必要である。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									